

バイオマス取組事例概要

《バイオマス活用協議会会長賞》

- ・応募主体 特定非営利活動法人 伊万里はちがめプラン
- ・都道府県・市町村 佐賀県伊万里市
- ・取組分野 菜の花プロジェクト

取組概要

伊万里市内の飲食店等が中心となり特定非営利活動法人を設立。生ごみの堆肥化や、バイオディーゼル燃料精製に取り組む。

伊万里はちがめの「はちがめ」とは、伊万里湾に生息するカブトガニのこと。このカブトガニがいつまでも生息できる環境を保全しようという願いから名付けられている。

伊万里料飲店組合と旅館組合の有志が「自分達が出した生ごみは自分達で資源にしよう」と平成4年に設立し、伊万里を中心とした地域のゼロエミッションの構築を目指した活動を行っている。

食をテーマとした資源循環の輪の構築に向け、飲料店や食品関連事業所等から回収した生ごみの堆肥化、その生ごみ堆肥(ハチガメ堆肥)を使った有機栽培、協力農家で栽培した農作物を飲料店で食材として活用している。また、菜の花プロジェクトとして、生ごみ堆肥を施肥した休耕田などに菜の花を栽培し、花を楽しみ、景観美化と図るとともに、菜種油を搾油している。

